

島根県で採集されたガ数種について

三 島 秀 夫*

Some noteworthy moths from Shimane Prefecture

Hideo Mishima

現在、三瓶自然館で保管している島根県産昆虫標本のうち、2013年12月までに採集された鱗翅目：ガ類のなかで初記録種や記録が少ないもの、数が少ないものなどについて、本年度も報告しておきたい。

Lymantriidae ドクガ科

"*Euproctis*" *torasan* (Holland)

トラサンドクガ

大田市三瓶山西の原

2013.v.25 2♂ 三島採

2013.viii.5 3♂ 三島採



図3 ススキ草原 2013年9月18日撮映



図1 5月採集のトラサンドクガ



図4 放牧地 2013年9月18日撮映

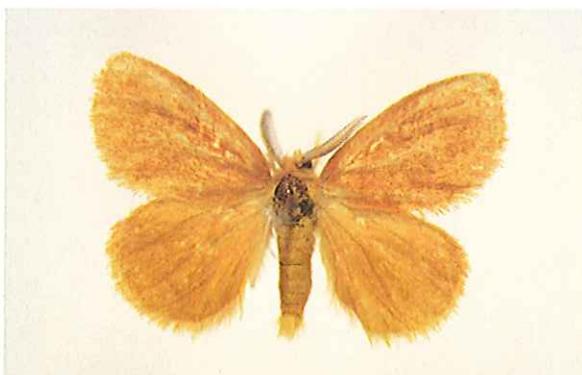


図2 8月採集のトラサンドクガ



図5 草にとまっているトラサンドクガ 2013年8月5日撮映

* 島根県立三瓶自然館, 〒694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8, Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

○草原性のガ。本州、四国、九州、対馬に分布するが、局地的とされる。幼虫はクヌギで飼育されているという。本県では、三瓶山（星川ほか、1994・大島、1994）での記録があるのみ。

本年（2013年）、筆者らは三瓶山西の原において、草原の人为的管理が吸蜜植物の開花とチョウ類の種組成に影響を与えるか、というテーマで、草原の植物とそれに訪花するチョウ類の調査を行った。調査期間および回数は、5月から9月まで、ほぼ月一回の割合で全5回。ススキ草原、放牧地、牧草地とそれぞれ違った環境を時間、コースを決めて歩き、その時に咲いている花とそれを訪れるチョウの種類を記録していくというのがおもだつた作業だったが、その際、偶然に見つけたのが、本種だった。

5月25日の調査時、ススキ草原のススキの丈と同じぐらいのところを飛んでいる1個体を見たのが最初である。草原内に踏み込むと、数個体が飛び出してきた。10分ほどで確認数は5個体程度、活発に飛ぶがすぐにとまる。続けて放牧地内でも同じように10分で5個体程度確認出来た。牧草地には見当たらなかった。

その後、同じコースで同じ地点を9月まで見て歩いたが、再確認出来たのは8月5日のみ。この時もススキ草原、放牧地とも10分ほどで5個体程度観察している。牧草地では見つからない。行動的には5月と大差なかった。

7月1日、8月27日、9月18日の調査では見つからなかった。調査の間隔があいており、日にちもバラバラなので、確かなことはいえないが、5月、8月を中心にはおそらく年2化だと考えられる。また、時間をかけて調査すれば確認個体数はもっと多くなったようと思う。

Noctuidae ヤガ科
Catocala columbina Leech
 ナマリキシタバ
 隠岐郡隠岐の島町福浦
 2013.vii.16 2♂ 三島採



図6 ナマリキシタバ

○夜間、ライトトラップに飛来、2個体ともかなり破損していた。隠岐諸島では初めての記録と思われる。食草はイワシモツケ、イワガサ、イブキシモツケなどのシモツケ属とされる。隠岐諸島にはミツバイワガサが多く自生しており、本種の隠岐においての食草であるかもしれない。採集地点付近では昼間 *Neptis pryeri* Butler ホシミスジが見られ、ライトトラップには同時に *Catocala hyperconnexa* Sugi アミメキシタバも飛来した。

Triaena leucocuspis (Butler)

キハダケンモン

大田市大田町大田

2005.ix.13 1♂ 三島採



図7 キハダケンモン

○かなり前の採集であるが、未同定のまま収蔵してあったものを、今回、本種と同定して報告しておく。島根県初記録となる。

北海道、東北から近畿までの本州、四国に分布するとされるが、中国地方でも記録はあるようだ。この個体は大田市内の住宅地に設置したライトトラップに飛來したもの。食草はハンノキといわれる。

謝 辞

三瓶山西の原調査ならびに隠岐の島町のライトトラップに同行していただき、また西の原草原の写真を撮影してくださった三瓶自然館学芸課井上雅仁課長代理、隠岐の島町のライトトラップに同行していただいた三瓶自然館板倉宏文館長、同河野重範研究員にこの場をかりて厚くお礼を申し上げる。

参考文献

- 有田 豊・池田真澄（2000）擬態する蛾スカシバガ、203p、むし社、東京。
- 江崎悌三ほか（1957）原色日本蛾類図鑑、Vol.1: 1-318, pls.1-64; Vol.2: 1-304, pls.65-136. 保育社、大阪。
- 林 成多・松田隆嗣・門脇久志・深谷 治・近見芳恵（2012）隠岐諸島における昆虫類分布調査Ⅱ、ホシザキグリーン財団研究報告、(15) : 287-297.
- 林 成多・松田隆嗣・門脇久志・深谷 治・近見芳恵（2012）隠岐諸島における昆虫類分布調査(2009-2012年調査のまとめ)、ホシザキグリーン財団研究報告特別号、(8) : 1-73.
- 比婆科学教育振興会編（1997）広島県昆虫誌Ⅱ、637-1330.
- 星川和夫（1994）瑞穂町の蛾類群集、島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、瑞穂町の昆虫類: 58-71.
- 星川和夫ほか（1994）三瓶山の環境構造：蛾類相からの解析、島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、三瓶山の昆虫相とその保全: 113-140.
- 井上寛ほか（1982）日本産蛾類大図鑑、Vol.1: 1-968; Vol.2: 1-556, pls.1-392. 講談社、東京。
- 一色周知監修・六浦 晃ほか（1969）原色日本蛾類幼虫図鑑、Vol.1: 1-238, pls. 1-60; Vol.2: 1-237, pls. 1-68. 保育社、大阪。
- 井上雅仁・三島秀夫・大畑純二（2009）赤名湿地でみられる動植物について（中間報告）、島根県立三瓶自然館研究報告、(7) : 37-52.
- 井上雅仁・三島秀夫・大畑純二（2011）世界遺産石見銀山遺跡周辺で確認された動植物目録、島根県立三瓶自然館研究報告、(9) : 49-75.
- 伊藤文紀・久保田直哉（1984）匹見町の鱗翅目、すかしば、(21) : 1-14.
- 神保宇嗣（2004-2008）日本産蛾類総目録、<http://listmj.mothprog.com/>
- 門脇久志・淀江賢一郎・大島 弘（1992）島根県で採集された蛾類目録、すかしば、(37/38) : 1-44.
- 岸田泰則（編）（2011）日本産蛾類標準図鑑1: 352p; 2: 416p、学研教育出版、東京。
- 建設省中国地方建設局出雲工事事務所（1994）斐伊川水系の昆虫、1-200。
- 三島秀夫（2001）島根県「春の夜蛾・秋の夜蛾」、すかしば、(49) : 1-7.
- 三島秀夫（2003）三瓶自然館に収蔵されている鱗翅目：ヤガ科標本について、島根県立三瓶自然館研究報告、(1) : 21-28.
- 三島秀夫（2007）注目すべき島根県のガ数種について、島根県立三瓶自然館研究報告、(5) : 31-33.
- 三島秀夫（2011）注目すべき島根県のガ数種2010、島根県立三瓶自然館研究報告、(9) : 103-105.
- 三島秀夫（2011）注目すべき島根県のガ数種2011、島根県立三瓶自然館研究報告、(10) : 63-64.
- 三島秀夫（2013）島根県で採集されたガ数種について、島根県立三瓶自然館研究報告、(11) : 69-72.
- 三島秀夫・大浜祥治（2009）隠岐諸島の蛾類（I）、すかしば、(57) : 45-104.
- 三島秀夫・矢田猛士（2008）島根県大田市富山町の蛾類、島根県立三瓶自然館研究報告、(6) : 21-31.
- 三島秀夫・矢田猛士（2009）島根県大田市富山町の蛾類II、島根県立三瓶自然館研究報告、(7) : 107-119.
- 三島秀夫・米浦道子（2010）島根県大田市久手町の蛾類、島根県立三瓶自然館研究報告、(8) : 25-32.
- 松田隆嗣（2009）松江市で採集されたガ類について、すかしば、(57) : 29-30.
- 松田隆嗣（2012）ナマリキシタバの幼虫を立久恵峠で採集、すかしば、(59) : 6.
- 松田隆嗣（2013）松江市街地で採集された蛾類の記録、すかしば、(60) : 1-16.
- 中村慎吾・亀山 剛・片山舜輔（2001）江の川の昆虫類、ホシザキグリーン財団研究報告、(5) : 17-144.
- 中村慎吾・松田 賢（2005）島根県高津川の昆虫類、2000年の調査結果、ホシザキグリーン財団報告、(8) : 99-172.
- 野津幸夫（2012）ナマリキシタバ島根県にて採集、すかしば、(59) : 4-5.
- 大島 弘（1994）浜田市・江津市の蛾類、島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、浜田・江津地区の昆虫類: 26-31.
- 大島 弘（1994）邑智町内田温泉地区の蛾、島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、邑智地区の昆虫類: 24-29.
- 大島 弘（1994）三瓶山の蛾類、島根県特定地域野生生物緊急調査報告書、三瓶山の昆虫相とその保全: 96-109.
- 尾原和夫・三島秀夫・淀江賢一郎（2001）島根県佐田町高津屋農道の昆虫類、ホシザキグリーン財団研究報告、(5) : 139-160.
- 尾原和夫・三島秀夫（2007）安来市東赤江町の蛾類、すかしば、(55) : 19-22.
- 大畑純二・三島秀夫（1999）三瓶産昆虫標本目録、島根県立三瓶自然館収蔵目録第4号、73p.
- 大畑純二・三島秀夫（2000）三瓶産昆虫標本目録（II）、島根県立三瓶自然館収蔵目録第5号、85p.
- 大畑純二・三島秀夫（2002）三瓶産昆虫標本目録（III）、島根県立三瓶自然館収蔵目録第7号、69p.
- 大畑純二・皆木宏明・三島秀夫（2003）三瓶産昆虫標

- 本目録 (IV). 島根県立三瓶自然館収蔵目録第8号.
100p.
- Sugi, S. (1990) Two new species of *Sugitania*
Matsumura (Noctuidae,Cuculliinae) from Japan.
Tinea, 13: 55-60.
- 杉 繁郎 (2000) 日本産蛾類大図鑑以後の追加種と学
名の変更. 日本蛾類学会:1-171.
- 杉 敏郎・神保宇嗣 (2004) 日本産蛾類大図鑑以後
の追加種と学名の変更 追録1. 日本蛾類学会:
1-60.
- 柳田慶浩 (1999) 春の夜蛾・秋の夜蛾. やどりが,
183: 2-19.
- 山田 学 (2004) 美濃郡匹見町でのクロモンシタバの
採集記録. すかしば, (52): 22.
- 淀江賢一郎ほか (1998) 島根県斐伊川水系の昆虫類.
ホシザキグリーン財団研究報告, (2): 7-86.
- 淀江賢一郎・尾原和夫・三島秀夫 (2000) 島根県宍
道町の昆虫相. 宍道町歴史叢書5, 町史研究 (III):
20-78.
- 淀江賢一郎ほか (2000) 松江市円木池とその周辺の
昆虫類. ホシザキグリーン財団研究報告, (4): 161-
192.